

超高速液体クロマトグラフ質量分析システム



【主な仕様】

超高速液体クロマトグラフ(UPLC)

- ポンプ耐圧性能: 103 MPa(ゲージ圧)
- 移動相制御: 同時4種(最大9種設置可能)
- サンプル注入量: 0.01~100 μ l
- オートサンプラー: 最大96検体(マイクロプレートの装着可能)
- オートサンプラー温度: 4~40 $^{\circ}$ C
- カラム温度: 4~90 $^{\circ}$ C
- 多波長検出(PDA): 190~800 nm

質量装置(MS: シングル四重極)

- イオンソース: ESI, APCI, 同時取込可能
- 正負イオン切替: 20 msec, 同時測定可能
- 測定質量範囲: 2~3,000 m/z
- 大気圧固体試料分析プローブにより、試料をカラム分離せず、直接測定可能

解析ソフト: Empower3, MassLynx

【データ出力】

記録メディア

USBメモリ

保存形式

専用形式

Microsoft Office形式

PDF形式

料金等

機器使用: 2,800 円 / 1時間

操作法説明: 11,700 円 (3時間)

※使用するにあたって、予め分析情報がありますと、より短時間に分析できます。分析条件の検討から始める場合は別途、ご相談ください。

機種名

Waters

UPLC: H-Class, PDA

MS: SQD2

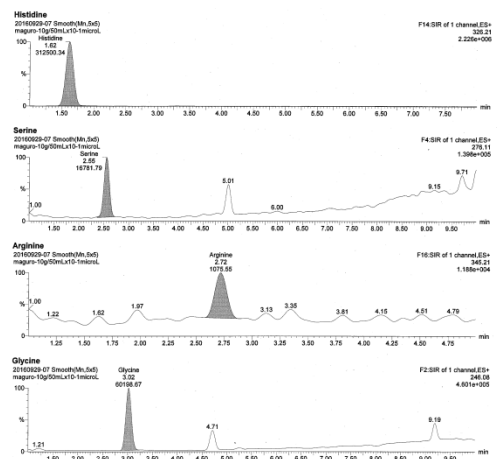
2011年度購入

特徴

- 食品成分をはじめとした有機化合物の分析機器
- PDA検出とMS検出の併用により、多成分の一斉分析, 微量成分分析, 未知化合物の探索・同定が可能
- 高圧耐性が優れており、通常のLCに比べ、分析時間が短縮

【使用上の注意】

- 試料の前処理については、事前にご相談ください。
- 原則、逆相カラムでの測定になります。
- 当センター保有カラム以外での分析の際は、カラムの準備をお願いします。



アミノ酸分析チャート(分析例)

研究員による支援

3,900 円 / 時

分析・解析の支援

試料前処理の支援
分析条件の検討
目的成分の定性・定量

ご利用申し込みは実施日の3日前まで可能です。